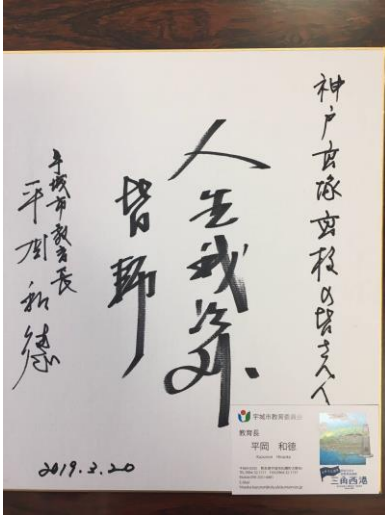


○ インスパイアハイスクール講演会 (3/20 (水))

「凡事徹底 ～24 時間をデザインする～」講師 熊本県 宇城市教育長 平岡 和徳



講師の平岡先生は、帝京高校サッカー部で主将として全国高校サッカー選手権で優勝、筑波大学サッカー部でも主将として総理大臣杯準優勝と現役時代はサッカー選手として素晴らしい成績を納められました。大学卒業後は、熊本県立高校の教諭となり、熊本県立大津高等学校に赴任されたあとは同校を全国大会の常連校に育てられ、50 人近い J リーガーを輩出し、また、教員となりサッカーの指導者として活躍されている OB が多くおられるということです。さらに、サッカーの日本高校選抜の監督を務めるなど多方面で人材育成に尽力され、その教育力には全国から注目が集まり、去年は、「世界一受けたい授業」というテレビ番組にも出演されました。

校長室にも「凡事徹底」という額を飾っていますが、「当たり前」の事を、人並み以上に一生懸命やる」という意味ですが、「凡事」でも「最後までやり抜く」ことによって当たり前のレベルが上がり、また、上げていくことが重要というのが本当の意味です。平岡先生はこうも言うておられました。頑張るときに、本気で頑張れることが重要。目指すゴール(夢)のない者に進む道はない！夢に向かって挑戦している本気の奴には、オーラがある。「一生懸命はカッコいい！」「考動力」:考えることを習慣化する。よく見て、よく聴く力を磨く。変化を求めてアクションを起こした人間に、次の進化がある。失敗を恐れず Challenge! Try! すること。失敗はチャレンジした証。失敗から何を学ぶかが重要。諦めない限り人生に失敗はない。諦めない才能を育てるのがスポーツ最大の財産。諦めない才能とは、進化のための努力を続けていく才能。あきらめない積極的な姿勢が大事(継続は力なり)。仲間との絆は心配り、目配り、心配りで強く、固くなり、言葉配りで温かくなって、レベルがあがる。「ありがとう」をたくさん言うとストレスが少なくなる。笑顔は人の力を引き出す。感動は行動の源。感謝の気持ちを持つるのは自分が成長している証。本気で物事に取り組みれば必ず壁に突き当たる。壁に当たっていることは前進している証拠。など、生徒にも我々職員にも伝わる熱いメッセージをいただきました。この講演を聴いて、明日から自分の行動を変えてみましょう。

○ 茶華道部顧問 平井多英子先生へ感謝状贈呈 (3/22 (金))



平井先生は、本校創立以来 35 年間にわたり、茶華道部のご指導をいただきました。また、選択科目「ライフデザイン」の特別非常勤講師としてもお世話になりました。感謝の気持ちを校長室で部長の昌木 希さんと顧問の服部先生、足立先生とともに伝え、感謝状をお渡ししました。平井先生からは「学校の益々の発展、みなさまのご健康とご活躍をお祈りします。」とお言葉をいただきました。これほど長期間にわたり、本校の成長を見守り、ご指導いただくことはとても珍しいことです。先生のご多幸をお祈りします。